

## 第 23 回議会報告会 報告書

地域名	建屋地域		
年月日	令和4年10月19日(水)	会場名	建屋教育集会所
開始時間	19時30分	終了時間	21時00分
参加数	男性 18人	女性 0人	合計 18人
班 長	田路 之雄	司会者	田路 之雄
報告者	田村 和也	書記	西田 雄一
班員名	田路 之雄、田村 和也、竹浦 昭男、西田 雄一		
市 民		対 応	
報告に対する質疑	<p>① 八鹿公民館の跡地利用はどうか。</p> <p>② 建屋診療所の解体工事予定はどうか。</p> <p>③ マイナンバーカードの利用価値はどのようなものか。</p> <p>④ やぶパートナーズはどのような仕事をしているのか。動きが全く見えてこない。議会は調査しているのか。</p>	<p>① 未定である。</p> <p>② 令和4年8月23日、設計業者との契約の締結、11月中旬工事発注、12月初旬開札・工事業者決定、12月中旬工事着手、令和5年3月中旬工事完成の予定である。</p> <p>③ 利用価値について報告した。マイナンバーカードを申請すれば最大2万円のポイントが入る。</p> <p>④ 農業事業、新商品開発事業、ふるさと納税や特産品販路開拓などの業務請負事業、その他市民相談などを行っている。</p>	
市 民		対 応	
意見交換会での質疑	<p>① 市外から養父市に移住しているが、養父市が住みやすい特色、養父市のいいところはどのようなものがあるか。</p> <p>② 八鹿病院の産婦人科の医師不足の現状について。</p>	<p>① 子育て支援に特色があり、補助が手厚い。その他、農業特区の取組がある。子育て支援として、保育料、給食費、医療費、高校生の通学費などの補助がある。</p> <p>② 現状を報告した。</p>	

	市 民	対 応
意見交換会での 質疑	③ 八鹿病院の初診料が高い。かかりつけ医がないと診てくれない。予約がなければいけないのか。	③ 全国の病院において、初診料の改定がなされた。
その他 (提言など)	<p>① 建屋診療所跡地に、特認校に通う世帯向け住宅など若者定住住宅の建設をお願いしたい。</p> <p>② 建屋の人口減少率が市内で最も高い。大屋に市住があるが、若者向けに考えてほしい。</p> <p>③ 高齢者支援として、高齢者タクシーに年額6万円の助成がある。建屋から朝来医療センターに通院するには料金が多くかかる。建屋地域限定で補助をしてほしい。養父市のバスは一回当たり150円の乗車補助があるが、朝来市は年額5,000円で朝来市内は乗り放題である。両市で作った南但広域のシステムで、両市共通が利用できる施策はできないか。両市の議員で是非とも協議して欲しい。建屋から朝来医療センターに通院しても150円、朝来市から八鹿病院に通院しても150円になるようにしてほしい。</p> <p>④ 自治協議会の交付金は10年間上がらない。事務局員の給料も最低賃金が上昇しているが給料を上げれない。事業をやるにも元金がかかる。建屋地区自治協議会は県民局からの助成金でちょんまげ寿司を加工している。また、タッキー号を利用して多くの人があるミニミニコンビニも好評である。建屋地域は銀の馬車</p>	① ~⑤ 意見としてお聞きする。

<p>その他 (提言など)</p>	<p>道の自転車ロードになっているので、コースの休憩所をつくることも考えている。交付金とは別に、事業を行う自治協議会には助成金の増額を考えてほしい。</p> <p>⑤ 建屋地区自治協議会のトイレを改修したいが予算がない。包括交付金を積立して対応するように市当局からいわれた。議会として前向きに考えてほしい。</p>	
<p>備考 なし</p>		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

令和4年11月11日

報告者 1班 班長 田路 之雄